

# SCOUT



つうしん

NO. 60

2004. 2. 15

ボーイスカウト土浦第3団  
カブスカウト隊発行

スカウト

今年もインフルエンザが猛威をふるい、あちこちの学級が閉鎖になっています。予防法の一つとして外から帰ったらうがいと手洗いをしっかりする、夜ふかしをしないこと。体が疲れて弱っていると、うつりやすいといわれます。日頃から健康なからだ作りをして、元気に活動しましょう。

## ぺったんぺったん ～もちつき大会～

1月11日(日)、天気は晴れ。でも風が強く、肌寒い日でした。年が明けて最初の活動は、昨年引き続きビーバー隊と合同での「もちつき大会」です。

皆さんの家庭でもお正月にはおぞうにやおしるこなどのおもちをたくさん食べたと思います。

今は、スーパーに行けばパックに入ったおもちがいつでも買えるし、家でおもちをつくのにも電気もちつき機を使うことが多いので、もち米をふかして、庭に臼(うす)をおいて、杵(きね)でぺったんぺったんとつく様子はあまり見られなくなりました。

午前9時30分、ビーバー隊も集合し、お世話になる羽鳥リーダー一家にごあいさつのと、組ごとに「お笑い数え歌」の発表です。カブ隊ではトップバッターの3組と、オリジナリティーのあった5組がゲーム賞に選ばれました。

全員の発表が終わったところ、もち米がふけて大きな臼に移されました。もちつきを始める前に、米粒が飛び散らないように「こねこね」をします。スカウト達は臼を囲み大きな輪になり、一人ずつ順番にもちつきをしました。ぺったんぺったん・・・出来上がったおちは、お手伝いに来てくれたお母さん達の手ですばやく「きなこ」と「あんこ」そして「いそべ(のりを巻いたしょうゆ味)」の3種類ができあがっていきました。おもちがすべて完成すると、羽鳥リーダーが前もって作ってくれたあつあつの「ぬっぺい汁」をごちそうになり、何回もおかわりをするスカウトもいておなかいっぱいになりました。

ご協力を頂いた方々に感謝しましょう。

・お世話になりありがとうございます(一同)

## わたしは名救急士

### ～救急法講習～

1月25日(日)、永国台集会所にて救急法の講習をしました。講師先生は副長の嶋田先生です。お話の最初で、急病やけがなどで倒れている人を見つけたら、真っ先にだれかに「れんらく」をするということでした。鼻血がでたら、仰向けになってはダメ、鼻をしっかりとつまむこと。三角きんの使い方、毛布と竹ざおで担架をつくるなど、いろいろ教えていただきました。リーダーたちも「へえ～へえ～」とボタンを押したくなるような場面もあり、講義の1時間はあっという間に過ぎてしまいました。これから、ボーイ隊に上進して役に立つ救急法をしっかりと身につけられるよう、そのきっかけとして少しでも理解できれば良いと思います。



## 今後の予定

### 3月のテーマ:カブ工房

3月7日(日) 手びねり陶芸

3月21日(日) 隊集会

### 4月のテーマ:電車でGO!3

4月17日(土) サイクリング

4月29日(祝) 鎌倉ハイキング

## 活動のおしらせ

### ○3月7日は手びねり陶芸

・指導してくれる人 仙波くんのお母さん  
(元デンリーダー)

・場所 たまき保育園

自転車で行きます。前もって自転車の手入れはきちんとしておいてください。

①チェーンやペダルに油を差しておく(CR C556という缶スプレーがよい。)

②サドルの高さは、つま先が地面に届く高さに調節をすること。

③ハンドルが左右に曲がっていないか。

④ブレーキはきくか。⑤タイヤの空気は?

4月と5月に本格的なサイクリングを行います。自転車に乗る前は常に点検と手入れをするようにしてください。

## 組長・次長のおしごと自己診断チェック

カブ隊の組長さん、次長さん、組員から信頼されていますか? 組長、次長に対して協力的ですか? 次のことについて自己診断してください。

1. 整列の号令があったとき、素早く整列して隊長に報告できる。(はい・いいえ)
2. 忘れ物をして困っている隊員にすすんで貸してあげることができる。(はい・いいえ)
3. 配給があったとき、自分は先に取らず、年少の隊員から順番に配る。(はい・いいえ)
4. けんかをしていたら訳をきいて仲裁できる。(はい・いいえ)
5. 隊長の指示をきちんと隊員に伝えられる。(はい・いいえ)
6. その他、隊員の面倒をみることができる。(はい・いいえ)

## 診断結果

上のうち、「はい」が5個以下の人は、もっとしっかりとがんばってください。(隊長)